

219th IBB Seminar

酸感受性保護基を用いた糖ペプチドの 効率的合成法の開発

講師：田中 智博 研究員

公益財団法人野口研究所

糖鎖有機化学研究室

日時：平成 31 年 3 月 2 日(土)13:00~14:00

会場：東京医科歯科大学 生体材料工学研究所

第 2 会議室 22 号館 (1 階)



Abstract: 生体内のたんぱく質の 50%以上が糖鎖修飾されており、その糖鎖部分は受容体認識を介してたんぱく質の選別、免疫、癌転移等の細胞内プロセスにおいて極めて重要な機能を果たしていることが明らかにされている。これらの糖たんぱく質における糖鎖の役割を解析するうえで、その部分構造である均一な糖鎖構造を有する糖ペプチドの調製が重要となる。

近年、我々は糖水酸基に酸感受性保護基を利用した糖ペプチド効率的合成の開発を進めている。本講演では、本手法による *N* および *O*-結合型糖ペプチドの合成と複雑な糖鎖構造を有する糖ペプチドの chemo-enzymatic な合成について紹介する。

お問い合わせ：生体材料工学研究所

〒113-8531 東京都文京区本郷 5-1-7 野口研究所

亀井(内線 8036)、玉村